

歴史的化学論文大賞 受賞記念シンポジウム

化学の歴史を変えた一篇をふり返り、これからの未来について語る

2022

7/2 土 13:00
17:00

特別
ゲスト

名大MIRAI GSC高校生



プログラム

13:00～ 開会
開会の挨拶 杉山直 名古屋大学 総長
賞の紹介 前野悦輝 豊田理化学研究所 フェロー / 京都大学 名誉教授
祝辞 Jeffrey I. Seeman 米国化学会 米国化学会化学史部門長
論文解説 野依良治 名古屋大学 特別教授
祝辞 寺崎一郎 名古屋大学 理学部・理学研究科長

13:50～ 化学の未来を語る講演会 司会 北村雅人 名古屋大学 名誉教授

講演1 単純ケトン類の不斉水素化反応：
目標設定・仮説立案、そして実行
大熊毅 北海道大学 大学院工学研究院 教授

講演2 水(素)と物質変換が拓く未来
斎藤進 名古屋大学 学際統合物質科学研究機構 教授

講演3 炭化水素の「カタチ」をつくる
八木亜樹子 名古屋大学 トランスフォーマティブ生命分子研究所 特任准教授

講演4 観ることで広がる化学の世界
唯美津木 名古屋大学 物質科学国際研究センター 教授

15:00～ 休憩

15:15～ パネル討論1

研究者として道を切り拓くために

渡辺芳人 自然科学研究機構 分子科学研究所 所長
松村和彦 高砂香料工業株式会社 研究開発本部 分子変換研究所長
ファインケミカル研究部長(兼務)

野依良治 名古屋大学 特別教授
名大MIRAI GSC学生

16:15～ パネル討論2

現在、そして未来の先端研究を語る

大熊毅 斎藤進 八木亜樹子
唯美津木 野依良治 名大MIRAI GSC学生

17:00 閉会

後日アーカイブ動画配信予定(高等研究院のHPより)

■主催：高等研究院、物質科学国際研究センター
■共催：理学研究科
■協力：米国化学会 化学史部門 (American Chemical Society Division of the History of Chemistry)
名大MIRAIグローバルサイエンスキャンパス(名大MIRAI GSC)



高等研究院

RCMS 名古屋大学
物質科学国際研究センター
Research Center for Materials Science, Nagoya University

名大MIRAI GSC
Global Science Campus

名古屋大学
大学院理学研究科